

衆院秘書協ニュース

2023年 防災特集号 (通巻100号) 発行責任者 山口明浩



防災意識を皆で
共有していこう！

衆議院秘書協議会 会長 山口 明浩

残暑お見舞い申し上げます。

日頃より、衆議院秘書協議会の活動にご理解・ご指導いただいている衆議院議長、衆議院議院運営委員長はじめ議員各位、衆議院事務総長はじめ事務局・館内事業者のみなさまのご協力にこの場をお借りして改めて感謝申し上げます。

平成二十二年七月、現在の議員会館の供用が開
始されてから早いもので、十三年の月日が経ちま
した。この間、米館者にとって開かれた場所であ
ることと、日々働く我々の利便性の二律背反する
課題に、皆さまからのご意見を伺いながら積極的
に取り組んでまいりました。しかしながら、地震
などの災害時の対応に関しては、まだまだ不十分
であり、忙しい日常のなかでは、どうしても後回
し忘れがちになります。

関東大震災から百年、東日本大震災から十年余がたった今日、もう一度館内の防災設備等について周知する特集を組みました。

その際の視点として重要なのは、日頃働く皆さま

同様に、訪問されるおおくの皆様への対応です。食料や飲料水等、事務局もかなりの数を備蓄してくれていますが、複数の地下鉄路線からの避難者などでも想定すると、不足することは容易に想像できます。各自・各事務所で備蓄できるものはこの機会に是非ご準備をお願いいたします。

秘書協議会は各党・各会派の代表者により構成しております。職場環境の整備や処遇の改善など皆さまからのご意見を賜り改善していく所存です。倍旧のご指導をお願い申し上げます。結びに、秘書各位の益々のご活躍をお祈り申し上げ挨拶といたします。

衆院秘書協ホームページ

<http://www.hisyo-kyo.jp>

こちらから↓



通勤・通学者の服装

一 斉帰宅の抑制や従業員向けの3日分の備蓄(水、食料等)などに努めてください。(東京都帰宅困難者対策条例)

《**中国书画函授大学肇庆分校建校二十周年纪念册**》



名 称	電話番号
千代田区役所	3264-2111
水道局千代田営業所	5298-5351
水道局中部下水道事務所	3270-8317
東京電力パワータリット	0120-995-007
東京ガス・お客さまセンター	0570-002211
NIT 東日本(総合案内)	116

救急医療施設

住 所	
災害拠点病院	神田豊河台-6
病 院	神田和泉町1
災害拠点 連携病院	富士見2-14-23
③ 東京通信病院	神田豊河台2-5
④ 三榮病院	神田豊河台1-8
⑤ 空峯急病院	神田豊河台1-8-13
⑥ 日本大学歯学部付属歯科病院	神田豊河台4-3
⑦ 井上眼科病院	神田茨浪町2-5
⑧ 神尾記念病院	神田三崎町2-9-18
⑨ 東京歯科大学大塚歯科病院	神田須田町2-5
⑩ 浜田病院(産)	神田須田町1-18
⑪ 明和病院(産)	九段南1-6-12
⑫ 九段坂病院	麹町1-10
⑬ 光臨野病院(産)	富士見2-3-16
⑭ 日本歯科大学川原野病院	

千代田区では

「災害時退避場所」を指定しています。

大規模災害等が発生した場合、むやみに移動を開始せず、安全な建物内で待機してください。しかし、建物内でも危険を感じた場合や屋外の場合などは、最善の「災害時退避場所」へ退避してください。「災害時退避場所」は、災害直後の危険や混乱を回避し、身の安全を確保するための一時的な退避場所です。災害時には、防災行政無線等により、帰宅困難者一時受入施設の開設状況や公共交通機関の運行情報など地域的情報を提供を行います。

地震が起こったときには

- 外に出ないで建物内に留まってください
火災や倒壊のおそれなければ建物内に留まってください。
外に出ると、ガラスの落下などにより、かえって危険です。
- 事業所の方はあわてて帰宅しないでください
建物物が安全であれば、混乱をさけるため、まずは会社に留
留まってください。

帰宅できるようになったら

●**帰宅経路の安全を確認して帰宅してください**
 発災後の混乱や救命・救助活動が落ち着き、安全に帰宅できることが確認できたら、帰宅を開始してください。その際、行政等から提供される災害関連情報に十分留意してください。

災害時の対応確認

●事前に安否確認手段を確保しておいてください
安心して職場に留まれるよう、あらかじめ家族と話し合って連絡手段を複数確保するようにしてください。

(例)災害用伝言ダイヤル、災害時用伝言板、SNS等)

災害用伝言ダイヤル「171」

伝言の録音が流す

1 7 1

1

安否の確認
などの連絡に

市外局番からダイヤル
(0000) 0000-0000

被災地の方は自宅の電話番号を
被災地以外の方は被災地の電話番号を(30秒以内)

伝言を入れる

1 7 1

2

伝言の再入力

1 7 1

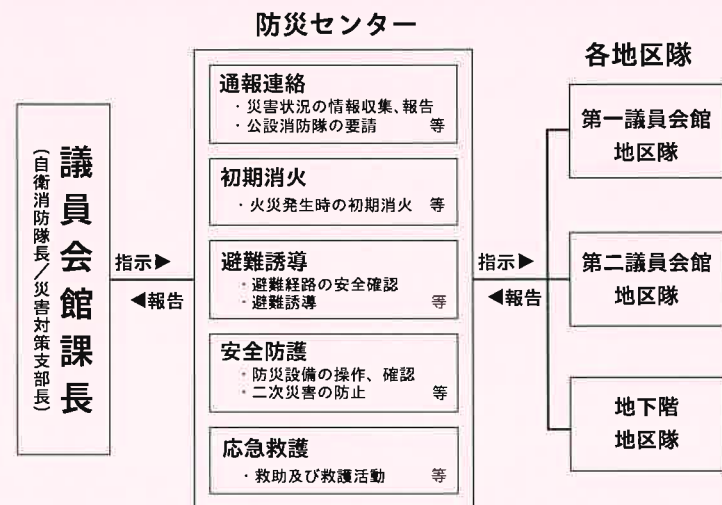
2

伝言を聞く

// 衆議院の災害応急対策

地震災害等が発生した場合、議員会館では議員会館課長の指揮のもと、議員会館自衛消防隊員を中心とした衆議院災害対策支部を編成し、災害応急対策を行います。

衆議院議員会館自衛消防隊（衆議院災害対策支部）



議員事務室の直通電話回線2回線のうち
1回線は災害時優先電話になっています。

議員会館は安全です

基本的には建物内にとどまってください

地震が発生したら



● 地震が発生したときには、議員事務室から慌てて外に飛び出さず、火気の始末（電気器具等）をし、出入口のドアを開いて室内で待機し、館内放送又は支部要員の誘導に従って行動する。

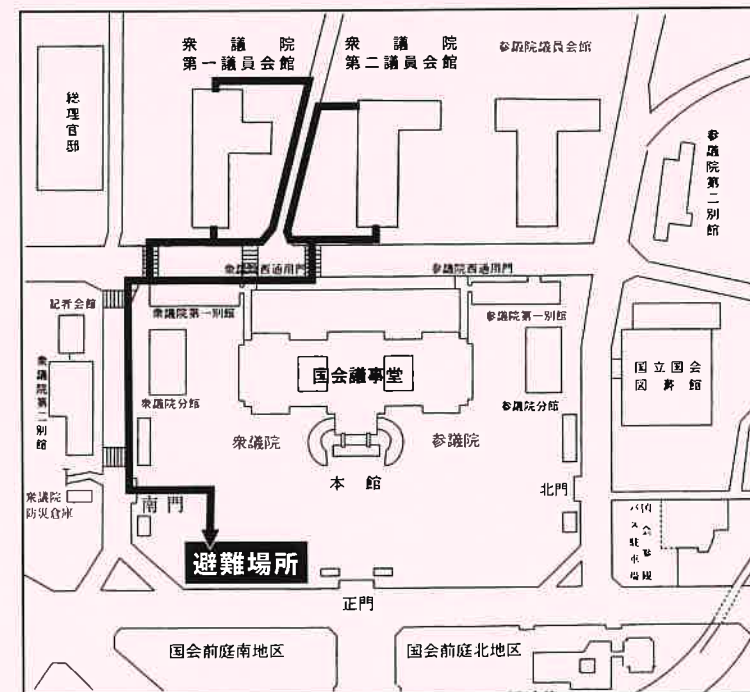
● 落下物、倒壊物等があるときは、ヘルメットを着用し、安全と思われる箇所（机の下など）に身を伏せる。



● 負傷者等が発生したときは、サービスセンターに電話連絡をするか、非常ブザーを押す。

内線 第一 69030 第二 89030

● 避難する場合は、ヘルメットや厚手のもので頭を覆うようにし、エレベーターは絶対に使用しない。



避難指示がでたら

9月15日

衆議院総合防災訓練を実施します

議員会館では、在館者向け各種体験訓練を検討しています（昨年度は館内避難動線確認訓練を実施しました）。
なお、議事堂構内前庭において、VR防災体験車、まちかど防災訓練車、起震車等の体験訓練が実施されます。

// 議員会館の備蓄

停電、断水、物流のストップ等の備えとして、議員会館内防災備蓄室には、3日分の保存水・食品（レトルト食品等）・毛布の備蓄がありますが、各議員事務室におかれましては**3日分程度の飲料水・保存食の準備をお願いします。**



備蓄品の配付方法 議員及び秘書用備蓄品は、概ね2フロアに対し1室の割合で配置している防災備蓄室において、係員が行います。詳細は館内放送にて案内します。

議員会館備蓄品リスト（議員事務室分）

(R5.1.13 現在)

	部屋番号	第一議員会館						第二議員会館						計
		1123	917	724	521	413	319	1214	922	817	619	420	219	
ドライイミズ(食)	ピラフ		800		700			800		350			400	3,050 食
	梅しそ味		800		900			800		500				3,000 食
レトルト食品(食)	五目ごはん	800				450								1,250 食
	カレーピラフ	800				400								1,200 食
	カレーリゾット			800			550	800		800	800	400		4,150 食
	玄米			800			550	800		800	800	350		4,100 食
	ジュース													
計(食数)		1,600	1,600	1,600	1,600	850	1,100	1,600	1,600	850	1,600	1,600	1,150	16,750 食
保存水 1.5ℓ(本)		1,080	1,080	1,080	1,080	552	552	1,080	1,080	552	1,080	1,080	1,080	11,376 本
毛布(枚)		160	200	180	180	170	200	180	150	200	180	180	220	2,200 枚

便袋 (簡易トイレ)

防災課が防災倉庫で衆議院全体分を保存。議員、秘書、職員分。75,000回分(5,000人が1日5回、3日分使用する想定)を確保。必要とする課室が防災課に人数、必要個数を申告の上、防災倉庫にて払出しを受ける。

【備考】 1. 1議員事務室あたり1日3食、3ℓの水を4人分(議員+秘書3人)消費する想定で、3日分の食料、水を備蓄。
2. このほか、第2議員会館地下4階に、職員・SPC・帰宅困難者用、その他予備として食料18,950食、保存水14,288本を保管している。

衆議院シェイクアウト訓練 衆議院総合防災訓練で実施



訓練は3つの安全行動を「その場」で行うだけ！
地震で揺れているときに動くのはとても危険です
揺れている間は3つの安全行動を！

まずひくく 地震の揺れで転倒しないように、姿勢を低くしましょう。
あたまをまもり 頭を保護するために、机の下などに避難しましょう。
うごかない 揺れが収まるまでは、その場で動かない。
落下物や倒壊しそうな場所のそばからは、離れましょう。

シェイクアウト訓練を通じて「今」何がリスクとなるのかを確認してみましょう。
家具は倒れてきませんか？ 落下物の下にいませんか？
付近にもし危険があるのなら今すぐ対応を！

事務局・管理課・庶務課